

テレビ金沢 コンプライアンス憲章

2025年12月8日制定

・基本理念

テレビ金沢は、公共の電波を預かる放送事業者として、法令遵守と高い倫理観に基づき、社会から信頼される企業であり続けることを目指します。放送の公共的使命と報道機関としての責任を自覚し、文化・福祉の向上、地域社会の振興に貢献するとともに、視聴者・国民の生活を豊かにするように努めています。

・行動原則

1. 法令・社内規則の遵守

国内外の法令、放送法、電波法、独占禁止法、下請法などを遵守します。番組編成基準、報道倫理ガイドラインなど番組制作・報道に関する社内規範はもとより、すべての社内規程を誠実に守ります。

2. 高い倫理観と職業意識

社会的良識に基づき、誠実で健全な事業活動を行います。

放送の公共的使命と報道機関としての責任を常に意識し、行動します。

3. 人権の尊重と職場環境の整備

基本的人権を尊重し、人種、信条、宗教、国籍、年齢、性別、門地、障害などによる差別や嫌がらせを行いません。差別・ハラスメントのない安全で安心な職場環境を維持します。

4. 視聴者・国民への奉仕

正確で迅速な報道、心に響く番組、魅力的なイベント・商品を提供し、信頼と満足を得られるよう努めます。視聴者の意見・批判に誠意をもって対応します。

5. 公正な取引と競争

公正・透明・自由な競争を維持し、不公正な取引や便宜供与を行いません。

6. 情報の適正管理

個人情報・機密情報・知的財産を適切に管理し、不正使用・漏洩を防止します。

7. 企業情報開示

取材源を含む守秘義務のある情報を除き、社会が必要としている企業情報は、適時適切な方法で開示します。

8. インサイダー取引の禁止

未公表の内部情報をを利用して株式等の売買を行いません。

9. 公私の峻別と利益相反の回避

職務や地位を私的利益のために使用しません。企業活動に際して、個人的な利益が会社の利益と相反する状況が生じた場合は、会社の利益を優先します。

10. 社会的責任と地域貢献

地域社会との連携を深め、文化・芸術・スポーツ・教育の振興に寄与します。

地球環境保全に努め、資源の有効活用や省エネルギーを推進します。

11. 反社会的勢力との対決

反社会的な団体・個人に対しては毅然とした態度で臨み、いかなる関係も持ちません。

12. 社内通報制度の整備

この憲章に違反している、もしくは違反するおそれがある行為を発見した時には、社内の通報制度にのっとって速やかに報告・相談し、通報者の秘密と権利を保護します。